

1 . 7月27日(金) 「灰が峰公園」道標設置

焼山政敏 Y氏から特製の道標用カラー鉄板をいただき、今回もK氏の筆で道標を製作。F氏のアイデアで「まちづくり活動企画助成事業」をシールで作り鉄板に貼付した。

バス停「柳迫灰が峰登山口」から進入して、<神社の社の前>と<公園の手前>、<灰が峰8合目分岐点>の3ヶ所に設置。設置付近の草刈、枝刈り、側溝詰まりの堀戻し、美観を損なっていた古い看板が木の幹にくい込み取りはずしに苦労した。

道標の高さ 2m 目印に頭部を白のペンキで塗り、地中はセメント、砂利、砂で固定した。参加者 3名

2 . 7月30日(月) 「灰が峰公園」道標追加設置

山頂8合目の分岐点 頂上から下る人に判りやすい地点に設置。

古い道標「柳迫まで4.3km」が薄く見えにくいので、ペーパーで磨いて白ペンキで文字を入れ、ナットがなくなり固定できなくなっていたので持参のナットで固定した。

参加者 2名

3 . 8月4日(土) 特別例会その2 [平成19年度呉市まちづくり活動企画助成事業]

8月5日(日)の予定は当公園にて動物観察会のため変更

ところ 灰が峰公園

参加者 7名

呉市役所 2名 一般参加 1名

業者 4名 男性13名 女性1名 合計14名

整備内容 2年前から当会と海上自衛隊隊員約50名がボランティアで伐採した竹の山8ヶ所をチップマシンの粉砕、チップにして森に返す
昨日の台風4号で園内道路に倒れた樹があり、チップマシンの移動にさしつえるため、脚立を使用して上や下から枝を切断作業
公園までの道路の一部を草刈

作業結果 公園行くまでの一部の側溝を清掃して道路に溢れた水を側溝へ
イ、前日の台風通過で電線に倒れ掛かった倒木の切断に大汗を掻く
ロ、手がつけれそうもない竹の山、マシン3台を駆使して見事に粉砕することが出来た。リース料はたったの1台分のみ、今後のリース料を見越して大変ご無理をお願いした。

ハ、竹の枝葉を取り、長さも短くしていたので機械にかけるための運搬と手間がかかった。(伐採してすぐ粉砕する場合は長い竹も枝も落とさずそのまま機械に銜え込むので、人手が不要)

ニ、野積の竹が風雨で汚れ、参加者の衣服が汗と塵で黒くなった

ホ、昨年伐採した所はすでに竹が繁殖しているので放置は禁物。

ヘ、8月5日(日)は当公園でカブトムシなど観察会 約100名参加し、広い駐車場も満車で溢れ道路に駐車、子供たちにとって当会の例会変更が好条件になった。

ト、Iさんに猪汁作りを担当していただき、美味しく食べた

4 . 次回例会ご案内

と き

当日ご差し支えのある方はご一報くださると幸いです
9月2日(日) 午前9時~正午(終了・解散)

と ころ

焼山政敏1丁目 政敏東公園集合 M宅の裏山

整備場所

中国自然歩道 灰が峰ルート「大庭山~八畳岩」

整備内容

登山路整備 麻袋に砂を詰めて階段の補修

もちもの

ヘルメット、帽子、名札、腕章、飲み物、タオルなど



チップにするため竹を並べたところ



チップパーマシン移動中



野積み竹に竹が生えた



チップパーマシンで竹を粉碎中



野積みされた竹の山



竹を路上でチップにした後



撒かれたチップの山



森の中へチップパーマシンを持ち込みチップの山を作った